

# 令和7年度 服装・頭髪等について(案)

佐世保市立柚木中学校

<p><b>基本方針</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校則は「生きる力」を育む教材の一つ。将来の社会自立を見据え、主体性を育むとともに、合理性や性の多様性、他との関わりに配慮した社会規範の遵守等の観点も大事に、学校という「小さな社会」「学びの場」に応じた身なりができる態度を醸成する。(TPOに応じて、社会通念上相当や他に不快感を与えないような節度のある身なりや着こなしを身に付ける。)</li> <li>・校則は、改善の必要があるか、不断の見直しを図るものとする。</li> </ul>		
(通 年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 標準学生服(学生服、ズボン、ボックス、ベスト、スカート、<b>スラックス</b>)とし、加工はしない。</li> <li>○ 下着を着用する。</li> <li>○ ベルトは黒か茶、紺色とする。</li> <li>○ スカートの長さは膝がかくれる長さとする。</li> <li>○ シャツや防寒着を裾や袖から出さない。</li> <li>※迷う場合は学校にご相談ください</li> </ul>	
〈服装〉 (冬季)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 上着の下は、白長袖のカッターシャツまたはブラウスを着用する。</li> <li>○ 上着がボックスの場合、下にベスト(紺色)を着用する。</li> </ul>	○ 制服の移行期間は特に設けない。 生徒本人が状況を判断して行う。
(中間服)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 上衣は白長袖のカッターシャツか白長袖のブラウスとベスト(紺色)の組み合わせを着用する。</li> <li>○ 下衣のスカートは紺のひだスカートを着用する。</li> <li>○ 袖ボタンをはずさない。ただし、暑い場合は袖から肘まで折り曲げてよい。</li> </ul>	
(夏季)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 上衣は白半袖の開襟シャツまたはカッターシャツ、ブラウスを着用する。</li> <li>○ 下衣のスカートは格子柄を着用する</li> </ul>	
〈名札〉 校外では外してよい	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 冬季は、上着の左胸にとめる。(ベストも同様)</li> <li>○ 夏季は、シャツの左胸、スカートの場合は左胸つりひもとめる。</li> </ul>	
〈くつ下〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 白または黒とし、くるぶしが隠れる程度の長さは必要とする。ワンポイント・ラインは可。</li> <li>○ 体育の授業に支障のないものとする。</li> </ul>	
〈帽子〉	○ 本校指定のY帽とする	
〈髪形〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 目、耳、襟にかからない程度の長さとし、顔や肩にかかる場合には結ぶ。また、結ぶ位置は、<u>耳より上にならないようにする</u>。極端な部分結びや編み込みはしない。</li> <li>○ 必要に応じて髪をとめるピンの使用も認める。ゴムやピンの色は黒・紺・茶・灰とする。</li> <li>○ 整髪料の使用、パーマ、脱色、加工はしない。</li> <li>※縮毛矯正を行う場合は、保護者から学校にご相談ください。</li> </ul>	
〈眉毛〉	○ 眉毛には手を加えない。(加工しない)	
〈通学靴〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 白または黒を基調とした運動靴とし、体育の授業に支障のないものとする(ハイカット等は不可)。</li> <li>※記名して持ち主がわかるようにしておく。また、登下校や体育での使用等、汚れることが考えられるため、高価なものは不要。</li> </ul>	
〈防寒服〉 (厳冬期)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 登下校時はウインドブレーカーやコート等を着用してもよい。ただし、視界や周囲の音等の状況判断ができ、緊急時の安全に動けるものとする。手袋・マフラー(ネックウォーマーも含む)の使用も可。校舎内では使用しない。</li> <li>○ カッターシャツやブラウスの上に着るセーターやトレーナーは、黒・紺・茶・灰・白色とし、カッターのえりが見えるものとする(カーディガンは不可)。</li> <li>○ ストッキング(タイツ)やスパッツの着用は可。</li> <li>○ ストッキング等に靴下を重ねる必要はないが、体育時に靴下の忘れ物がないようにする。</li> <li>○ 使い捨てカイロは使用してよいが、必ず持ち帰る。</li> <li>○ 教室でのひざかけの使用は認めるが、使用時に床につくような大きさのものは不可とする。</li> </ul>	
〈カバンバッグ〉	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ カバンは安全面を考えてリュックサックとし、教科書やノートが入る大きさと口がきちんと閉まるものとする。</li> <li>○ 補助的に使うバックも、口がきちんと閉まるものとする。</li> </ul>	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>※ 各種行事等で望ましい服装がある場合は事前に連絡します。</li> <li>※ 身体的理由、大雨、大雪など悪天候などの場合は上記の限りではありません。</li> <li>※ 理由あって記述外の措置が必要な場合は、学校にご相談ください。</li> </ul>	